



No. 6

発行 (財)東京都スキー連盟
 〒102 千代田区麹町4-5
 第6 麹町ビル 551号
 Ⅸ (262)2491・(261)5616
 発行日 昭和55年8月1日
 編集 SAT編集委員会
 印刷 エース工芸株式会社

準指導員検定合格の重点種目はなにか

— 55年度の分析から —

普及部長 井上 衛

準指受検者は昨年(55年度)を除き、年々増加の一途を辿ってきた。これは全国的にみられるスキー人口の増加にともなう必然的な現象であろう。

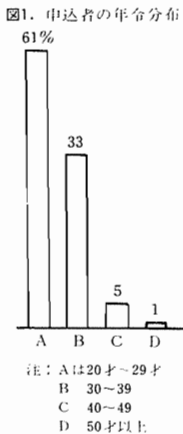
今年度は800人以上の受検者が予想される。そこで昨年度のデータから受検者が重点的に練習すべき種目はなにであるか、年代別合格者はどうだったのか等、結果に考察を加えながら分析し、今年度受検する人の参考に供したい。

この紙面に掲載されているデータは、分析用データとして集積したほんの一部であり、詳細については機会をみて発表したい。

なお、このデータを集積していただいたSAT編集委員会に対し深く感謝する。

受検者の年齢分布

受検者の年齢分布は、図1に示すとおりで例年のことながら20才台が61%で過半数を占め、以下33%、5%、1%となっている。しかし、20才台の合格率の低いのは、一体何故であろうか、考えられる原因の一つは、指導者を目指して受検するということよりも1級の次に準指があると考え違いをしているのではないか、



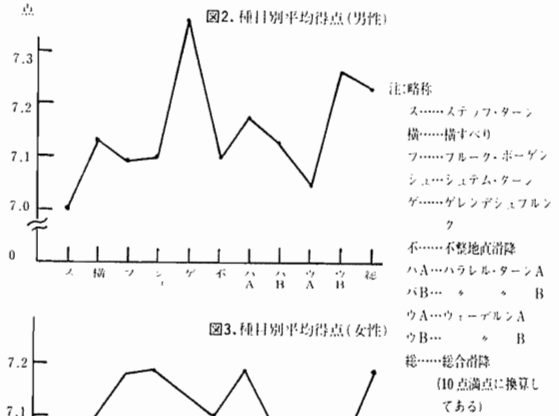
1級は技術章であり、準指導員は指導者としての資格であることを忘れないでほしい。現実には、この年代の準指導員の、指導員研修会への参加者が非常に少ないのは、合格者であっても指導者意識に欠けているということに、ならないだろうか。

種目別平均得点(AV)とその率

図2、3は男女の種目別平均得点である。

この結果から男女共通している点は、ステップ・タ

ーンが合格点以下であること。これは制限滑降の経験および練習量の不足をあらわしているものと思われる。ウェーデルンのAも良くない。また基本技術における男女間の比較では、ウェーデルンAを除いては女性の方がよい。これは体形的なこともあろうがこの種目に対する女子の練習量が多いのではないかと考えられる。ただし、ウェーデルBは男性が7.27、女子が7.03と大きな差で男性がよい。この差とグレンデシュブルクが男性のみの種目であり、AVが7.38と高いことは男性の合格率を高くしている原因の一つになっている。



すべての実技受験者の中からAV以上の点数を獲得した男女別・種目別の率は図4、5のとおりでありこの図でみると男性の種目の最低AV得点者率が24%、最高が32%で6%の差であるのに対し、女性は最低が12%、最高24%と2倍の差になっている。これは、男性の練習が比較的平均化しているのに対し、女性は特定種目に練習が集中しており、合格率を低くしている原因となっている。このことは、図6、7からもあきらかである。女性諸嬢?練習をもっと平均化すること

が大切である。

図4. 7点以上の点数を獲得した人(男性)

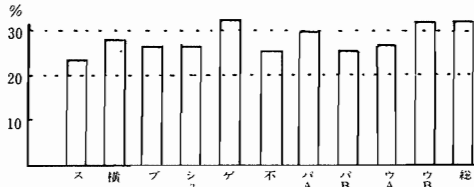
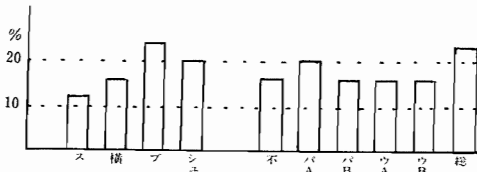


図5. 7点以上の点数を獲得した人(女性)



年代別にみた合格点以上の取得率

図6、7は年代別の合格点以上の取得率であり、非常に重要なデータである。

まず男女の全般的な比較をしてみよう。この図から一目瞭然に分かることは、女性が非常にバラついている。これは前述したとおり、女性の種目別の練習に差があることを物語っている。

図6. 7点以上の取得率(男性)

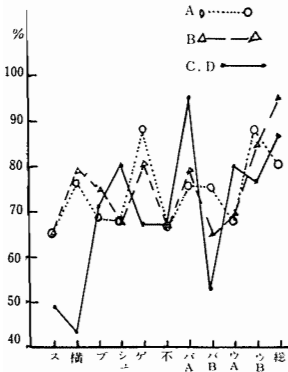
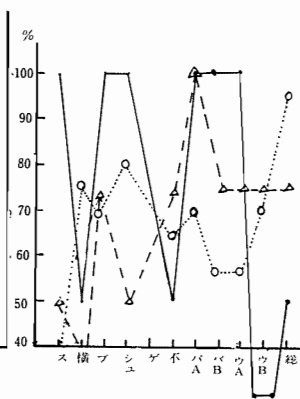


図7. 7点以上の取得率(女性)



男性の分析

A及びB年代が重点的に練習すべき種目はステップ

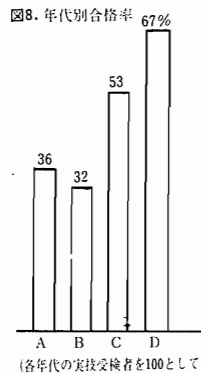
・ターン、ブルーク・ボーゲン、シュテム・ターン、不整地直滑降、パラB、ウエーデルンAである。C及びD年代は、ステップターン、横すべり、ゲレンデシユプリング、不整地直滑降、パラBである。

女性の分析

A年代の重点種目は、ステップターン、不整地直滑降、パラB、ウエーデルンBであり、B年代はステップ・ターン、横すべり、シュテム・ターンで、C及びD年代は横すべり、不整地直滑降、ウエーデルンB、総合滑降である。

年代別合格率

年代別の合格率は図8に示すとおりである。



Aの年代は、受験者は多いが合格率が少ないのは前述した指導者としての指導技術の理解が少ないからではないかと思われる。

また、中堅どころのB年代の合格率の低いのは、職業的に責任ある立場になりつつあるので練習量の不足が原因しているものと思われ

れる。しかし、これでよいのではないか、わたくしたちはアマチュアであり、職業が大切であるとは言ってもない。その結果であるとするならばB年代の合格率の低いのはよろこばしいことなのかも知れない。

まとめ

以上結果と考察を同時にのべてきたが全般的にまとめてみよう。

まずステップ・ターンを練習すること、男性の基本技術の練習不足、女性の種目別の練習差をなくすること、とくにC及びDの年代にその差が顕著にあらわれている。

また、A年代の諸君!! 総合滑降を除いては指導者としての指導技術の検定であることをくれぐれもお忘れなく。

都連の皆様の
ご愛顧によって



スイスダボス姉妹都市
東京都スキー連盟公認第1号スキー場

信州 菅平高原

スキー場の今日があります。

本当にありがとうございます。
今後も尚一層のお引立てを賜りますよう。
お願い申し上げます。

菅平観光協会

〒386-22 長野県小県郡真田町菅平 ☎(02687)4-2003(代)

名門クラブを訪ねて

東京ガススキー部

SAT加盟昭和23年11月1日、登録番号8番、登録人員40名(内、指導員2名、準指導員9名)東京ガススキー部、略称TGSC、これが私達の活動母体で、クラブ員は東京ガス社員で基礎スキー1級資格取得者および準・正指導員資格者により構成されています。

SATへの加盟をすすめていただいた方は、当時シラカバスキークラブに所属しておられた現東京都スキー指導員会副会長の杉山忠一氏と聞いています。

加盟当時は、スキー部として独立したものではなく、山岳部の冬期活動の一環としてまっばら山スキーが主体で、苗場山スキー登山、菅平スキー登山、横手越えなどが盛んに行なわれたことが会報に残っています。

昭和25年、第1回都民スキー大会が草津天狗山スキー場で開催されましたが、これを契機に当クラブ員の競技熱が高まり、以来毎年欠かさず出場しています。その頃の回転競技は天狗山の斜面に約15双旗程度の旗門が立ち、男子成年の優勝記録が41秒のタイムとなっており、当クラブ員がボーゲンで滑り降りて第6位に入賞しています。昨今の同大会の興隆を見るにつけ隔世の感があります。

昭和30年代に入って、社内における一般スキーも盛んとなり、クラブ員の中から基礎スキー指導員資格を取得する人も現われ、この人達を中心となって昭和39年、山岳部から分かれてスキー部として独立しました。そしてこの年から社員およびその家族を対象として都連の承認を受けたスキー学校を、菅平スキー場で開校し、基礎スキー技術の普及に努めてきており、今シーズンで16年目を迎えます。

スキー学校の特色としては親子で参加される人が多く100人中30人が子供ということも少なくなく、家族的な雰囲気を大切にしています。またこの間1級に合格し、準指導員資格を取得した人が7名輩出しています。最近では、これら若手の準指が上級者クラスを受け



持ち経験豊かな中高年の正指が子供および初級者を指導するようになり、指導員の世代が変わりつつあります。

なお準指取得に際してはここ数年、ヌプリスキークラブの合宿に参加させていただき、増田千春氏の指導を受け、クラブ内の基礎スキー技術の向上に大きく寄与しています。

競技スキー関係では、都民スキー大会での上位入賞をその年度の最大目標としていますが、同大会の回転競技ではあまり好成績を収めていません。しかしリレー競技では電々東京、国鉄大井工場、スポーツマンなどが好敵手で、毎年雪の上で火花を散らしています。特に一昨年の大会では電々東京を当クラブアンカーがゴール前10mまで追い込んだが惜しくも逃げきられ第2位となったのが記憶に新しい記録となっています。

当クラブは小人数であることもあって、クラブの運営に当っては特に競技スキー部門との区別をせず、できるだけ数多くのクラブ員が競技会に参加し、また社内スキー学校では講師となって基礎スキーを勉強し、幅広いスキー技術を身につけることをモットーとしています。そしてスキーシーズンが終わったら5月に総会を開き、前シーズンの反省をするとともに役員の改選、来年度主要行事予定を決めますが、必ずクラブ員全員がいずれかの行事の幹事を務めるようにし、一部の役員にロードがかからないよう配慮しています。今後の方向としては、企業内の殻に閉じこもることなく他クラブとの交流を今以上に積極的にすること、デモ選への意欲的な参加、社内競技会の開催による新人の発掘などにより、スキー技術の向上をめざすとともに、社会体育のための一つの核として発展していきたいと考えております。

あなたの技量を最高に発揮できるオガサカスキー



小賀坂スキー

都連役員のプロフィール

総務部



岡田 興一

総務部々長。生っ粋の板橋っ子。建築設計屋さんであるが、手広く事業をしかも着実に進め、その上名前も板橋では夙に知られ、打つてれば当選確実といわれている。これもそのち密な企画・運営力とすぐれた指導力がなせることで、都連にその力を発揮されているのは幸である。戦争中、池袋にてB-29の空襲で間一髪で生きぬいた経験が、現在の人柄をなさしめたのであろう。(S.S)



鈴木 茂夫

副部長。東京の生れ。仙台陸軍幼年学校。士官学校を経て、東京高師卒。爾來国語教師の道を一途に歩む。世が世なら師団長でもあろうか。昭和51年理事。就任以来、執行部と加盟団体との相互理解に独特な発想と行動力により貢献すること大。愛妻家のシゲさんで通る。斗酒なお辞せず、ウイスキー良し、スキー良しの二刀流。指導員のおしどり夫婦としても著名。デモネージュSC会長。52才の若さ。(J.O)



館崎 貞次

現在の理事中でもスキーキャリアに関しては最右翼に位置するであろう。樺太から北海道、満州を経過した経歴を知れば、スキーに対する現在の情熱もうなずけよう。都連にとっても貴重な存在でもあるが、むしろSAJに対する貢献度は大きくSAJ縁の下の力持ち的存在である。過去にSATの普及、強化、現在総務部と、その経歴も深い。(S.S)



大槻 譲

彗星の如く出現した新星、その教養と経数力と実行力で都連に新風をまきおこした。日本の大学2校を経てカナダに遊学したことを聞けば、抜群の語学力と国際感覚も宜なるかなと思う。戦時中、陸軍の特殊任務に従事、得難き経験と多彩な青春を通り過ぎてきたことが、総務運営に活かされているのであろうか、その渋さに助けられることが多い。スキー同人イーグル創設者の一人。(S.S)



大森 洋昌

ご存知、都連のコンピューター。温和柔和、怒った顔を見たことがない。が、こと会計に関しての発言は、厳しく激しく一しかし、誰にも恨まれない。仏の大森 人徳の致すところか。昭和45年理事就任以来5期、まさしく学識経験者として、会長推せん理事の手本。ハーモニカ吹奏を良くし、音楽に造詣深い。東京物理学校(現 理科大)卒、農林省統計情報部に勤務し、二女の良き父親。農林省S.C.(J.O)



与安 康二

昭和49年選挙管理委員長より理事となり3期、規約関係のエキスパートとして、総務の本流を歩む。雪上に咲いた恋として、耀子夫人とのロマンスは、夙に名高く今は愛の結晶を(次女)オリンピック選手(フィギュアスケート)にと夢を託す。斗酒なお辞せず、酔うほどに出てくる都連未来像の解説は絶妙、酒脱と定評あり。別名ワラジはかせの与安とか。SAJ評議員、役選委員長。明大卒。東京スキー研究会所属。(J.O)

安対部



中田 英一

昭和28年、昭和医大卒のお医者さん。白秋の詩を口づさみ、スキー傷害防止一筋にこの道10年。全日本傷対委員、スキーと安全認定委員を歴任。人格穏健、理路整然、中庸妥当にして論理あり。その名声、湯の町熱海にて著名なり。中田医院々長、グルッペエスタウト会長、51才。(与安)



佐藤 善勝

歴代、町田の地にあつて、都下の陸上競技、一般スキーの啓蒙発展に功績多し。全日本基礎教育本部専門委員、都連理事4期を務め愈々古参である。正義を尊び、人となり陸軍准尉を髣髴させるものあり。日本陸連公認1種審判員。安対部副部長、都下連常任理事、町田市連、フレッシュスキー会長。サトウ時計宝飾社長。54才。(与安)



長井新次郎

かつて、SAJ常任技術員として活躍、その指導を受けた人達が現在では中堅として各クラブで今花開いて活躍していることを考え

れば、その功績は大きい。あの温和な風貌と、卓越した指導力は、都連の中でも珍しい、校長先生というキャリアから生まれている。やさしさに秘めた厳父の如ききびしさを感じさせるのもなるほどどうなづけよう。(S.S)

監事



内藤 侃

戦争から一貫してジャーナリストとして活躍、特に労働問題に関しての権威。スキーに於ても戦前より山岳会所属から始まり。その造詣も深く、草わけ的存在である。あの年であるの滑りはと、ポールを愛好する姿を、都民大会やその他の大会で目にされている方も多いはず。われわれははたしてあの年で、あの真似ができるだろうか、都連会員すべての目標たるべき先輩である。



八木 治

大正14年、始めてスキーを経験、大阪出身でありながら高校、大学と山形、ということはスキーに魅せられたからか、インターハイ出場記録はそれを物語ろう。戦前航空機用スキーの研究に多大の功績を表わしたこと、戦後はプロ写真家としてならしたこと、山岳、スキーに対する造詣の深さ等等、都連スキー史上ばかりでなく、日本スキー史上に於て輝ける大先輩である。(S.S)



関口 礼三

札幌出身。あの力強いスキーを知っている人は、その年を想像できまい。長年、強化部専門委員として活躍、大会運営になくてならぬ人であったが監事職に就任し、各種大会に監事として参加しても、つい、現役の運営ぶりに思わず手伝ってしまうのもキャリアゆえか。長い人生経験からか、包擁力の大きさから慕う人は多い。通称オジサンという愛称は、その人柄をしのばせる。(G.S)

事務局



鷹松 誉雄

埼玉県浦和の里に産す。時正に繁栄と西欧文化の吸収華なり。昭和3年鉄道学校卒。暗雲漸く漂いし頃、野を越え、山越え、谷越えて鉄路の防衛一筋に。軍靴の響高まりし昭和18年、応召し空母「瑞鶴」艦上にありて勇戦す。42年在職39年、国鉄専務車掌にて定年退職、都連事務局長に職す。以降、三沢、岩崎、赤井、鳩山四代会長のもとにて13年。世移り、年変るも、若干の頑固と熟練は良く事務局を統率す。37年都連理事1期、競技運営指導員、自然公園指導員。湯沢高原大会、都オールドパワー等で入賞。

壮健未だ衰えず、盃に親しみ、書をよくす。都連表彰状のネームは、殆ど氏の筆によるものである。準指導員、68才。(与安)



園城千江子

江戸っ子だってネエ、銀座のお生れよ。粹な黒髭、見越しの松。敷石に打水の奥まりし露路の一寓にて花よ蝶よと育てられしか。

皇軍の敗色深まりし昭和19年、勤勞動員令下り銃後の戦士として挺身。戦後、日本銀行に勤務中奇しき縁にて巡り合ひし昭夫氏の夫人に、その秘められしエピソードの公し得ざるが無念。48年、都連入局。以後、副局長格にて鷹松氏を補佐す。庶務、文書担当。典型的な大和民族の女性として武・芸全般に秀づ。大和流薙刀、三味、茶道、民謡、日本舞踊の名取り。生花は草月、小原両流の師範、歌舞伎鑑賞に一家言を持つ。今夏、古都京に遊びし折、大河内山荘の舞台にて「オンジョウの別れ」と題して、その妖姿を披露したとか。(与安)



田中 操

天文6年7月15日、北条氏綱によって滅亡せし川越城主 扇谷朝定一族の縁を持つ。買出し、闇市、DDTの戦後揺乱期に出生。小学在学中既に、二宮尊徳畏敬の念厚く、冊子、片手に彷徨する事多し。若し男性たらんか、裸の中將として山下画伯に並び称されしものを。長じて数理の才、近隣に響き、末は参与か顧問かと、世の人の口の端に上りしと聞く。人格謙虚、性質温和、仕事は正確、現代ミセスの鑑である。49年経理担当として請われて入局。同期の鈴木少女を加え、都連念願の女子、少・青・壮こゝに揃いて六星霜、訪う都連会員の心常に和む。読書、ハイキングの趣味に加え、川越撫子のペンネームにて「汁子と麦酒の飲み歩き」なる著書有り、非売品。(与安)



鈴木 純子

美酒「爛漫」の秋田県湯沢の南20軒、名峰神室山を仰ぎ見る雄勝の町に生る。山深く交通の難所として、法師西行も苦行せし雄勝峠は、いにしえより夜半美女出で、人を悩ますとの伝説あり、隼石と共に美人を産するに著名なり。後世「オカチメンコ」は逆の意に誤り伝えられしは甚だ遺憾なり。温沢北高在学中、正課として既にスキーを嗜む。49年ジュニア期、城南信金よりスカウトされ入局、受付、庶務担当。容姿端麗、頭脳明晰にして風情あり。ミス都連、水着の女王としてその名、局内に遍く拡まり、自信のビキニスタイルは某カメラ誌のグラビアを賑わせしとか。花 恥じらう青春期にてベターハーフ公募中、花嫁修業中なるも生花に造詣深し。(与安)

テントの中から見た

競技会 園城昭夫

願わくば好天であれ、と競技役員の夢むなく荒天猛風雪。願わくば、十分な積雪量であれ、という祈りも、叶わず 大会の中止。

いろいろな条件を十分に充した、ベストコンディションでの、競技会、レース運営を、われわれが、テントの中から願う気持は、競技者以上に強いものがある。

テントの中にいると、トランシーバーの声を交えて、いろいろな声が飛びかう。

『フラッグが、未だついてない！』

『インクを、早くして下さい!!』 等々

しかし、これらは、大会当日のことであって、コースセッター等は、前日からその忙しい業務が初まることは、いうまでもない。

さてその忙殺ぶりを、少し紹介しよう。

大会役員は、技術代表を始めとして、遅くとも大会前日までには、約30名全員、本部宿舎に入らなければならない。そして、ゼッケン分け等の選手会の準備、コースやゴールに持ち込む器材の準備を、手際良く処理し、かつ、プログラムの変更等飛び入りの業務に取り組むわけ。

そんなこんなで、一段落するのは、大体夜10時を過ぎる頃であるが、ホットとして歓談している時であっても、頭から離れないのは、翌朝の雪とコースの状態である。若しも、ドカ雪が降ったならば、4時起きをして朝飯抜きで、圧雪車とともに、コース整備をしなければならないからである。

少し大げさな言い方をすれば、我々は、シーズン前に大会を企画してから、その競技会が終了し、ポイント計算等成績処理が完了するまでの間、ずっと対応しなければならないのである。

いよいよ前走スタート1時間前位になるとその忙がしさも、極みに達する。トランシーバーでの交信が入り交り、コースの最終整備、ゴールハウス内での任務分担の最終確認である。

『尾山さん、コースの状態はどうですか?』

『杉崎さん、塩が足りないので至急上げて下さい』

またゴール付近では、『浦さん計時個票は、どこにありますか…』『浦さん、選手がゼッケンを受け取りに来ましたが——どこにありますか?』『水木さん、ジュリーのコース下見について、放送しても良いですか』等々。

まさに大会運営の中枢となる方々は、気の張りっぱなしで、例えて言えば、結婚式の司会を、3組同時に進行させているようなものである。だが、このように蜂の巣を突つたような忙がしさの中にあっても、役員全員は、ルールブックに沿った冷静な判断と沈着かつ確実な指揮と、自らの行動力が備っていなければならない。

特に競技委員長等の役員には、'忙中閑あり、等という諺には無縁である。とに角、大会の円滑な運営以上に、強い選手は、より好成績をおさめ、そうでない人も、それなりの良い成績を得て欲しいと祈りつゝ、コース整備をし、結果の迅速な発表への作業を進めるわけだ。

その根本となる理念は、この競技会が、支障なく運営され、選手自らが、技術的に最高の力を発揮することで、何か一つでも身になるものを吸収し、それらを通じて、スポーツマンとして身心共に健康な人間性を培い、スポーツマン精神をもって社会に、より貢献してもらいたいということなのである。

競技者諸兄、そしてサポーターの方々は、スタートハウスからコース、ゴールハウスまでの競技役員全員が、こんな気持でいることの一端でも、ご理解されれば、誠に幸いである。

何れにしても、大会の運営は楽な仕事ではないが、選手から『今日は!』『ご苦労さまです』または『どうも』等と、声を掛けられると、非常に嬉しく、苦労も吹きとぶ感じがする。

さらに、1年のうちに、数回しか顔を会わせない、他クラブ所属の競技役員同志が、スキー談議を肴にして、酒盃を交すのも、我々にとって、これまた最大の楽しみの一つであろう。



○総面積 100万㎡、上越最大のダイナミックコースを有し。

○緩急変化に富む多彩なグレンデは初・中・上級者向。

○各種大会には電子計時器の乞ご利用。

連絡先

〒949-66 新潟県南魚沼郡六日町357-10

六日町事務所 ☎ 02577-2-3352

2時間30分 1時間30分

上野——六日町——新潟
特急「とき」(6本)、急行(5本)停車

「西方見聞録」

ヨーロッパスキー研修ツアー報告

中川 捷一

——3月25日午後4時25分、滑走路がみるみるうしろへ行き始めたかと思うと、フワッと機体が浮く。いよいよ本場アルプススキーへ出発——。

都連主催のヨーロッパスキー研修ツアーに団長、岡田都連総務部長、副団長、鈴木同副部長、そして石井ジュニア部理事をエスコートに、都連傘下のクラブから計25名が参加、シャモニー・ツェルマットでのスキーをタンノウしてきた。以下簡単にその見聞録を記してみよう。

成田を発って約20時間後、朝まだ来ぬジュネーブに着く。香港を過ぎて夜になってからは15時間も日の目を見ていない。入国手続きを済ませるうちにうつつらと夜も明け、バスで一路シャモニーへ向かう。バスからのジュネーブの街でまず目につくのは、えだ葉の無い、幹だけのグロテスクなプラタナスの街路樹。これがとても寒々とした街の感じを演出している。帰りにここで一泊したが、その時はエニシダ、パンジー、チューリップ等が咲き、春の近いことを告げていた。

シャモニー4日間

シャモニーの谷間に入って有名なエギュード・ミディと針峰群が見えてくる。モンブランの山頂もかすかに見え、とうとう来たナーという感じ。

グレンデとはにかくデカイ。3800mから一気に滑り下りるパレーブランシュの氷河コースは約20kmにも及ぶが、残念ながら4日滞在のうち2日が雨と天候に恵まれず、今回は断念した。幸いロニヨン・グラモンテというスキー場では晴天となり、全山ビステの大パノラマ。深雪に悩まされたがどこを滑っても新雪は尽きなかった。

ここでは毎日国立スキー登山学校に入って充分しごかれた。飛ばし屋班の先生、ミスBOZONは1年間、日本に来て一の瀬のスクールで教えていたそう。フランス人ながら英語を話す「皆さんはもっと長い距離を滑る必要があります。私について来て下さい。」と多分言ったんだろう、



そして発声一番「イグベ」。一瞬皆は啞然としたがその次には「それっ」と必死に追う。が一度滑り始めるとなかなか止ってくれない。そのうち足もつって来る。こんなはずではなかったのに。

ツェルマット5日間

皮肉なことに移動日は快晴、途中レマン湖畔のション城に寄る。まるで絵葉書のような。

ツェルマットの街へは車が入れない。排ガス規制が行き届いていて、乗り物は電気自動車か馬車。でもあの排パフン臭は何とかならないのかなあ。

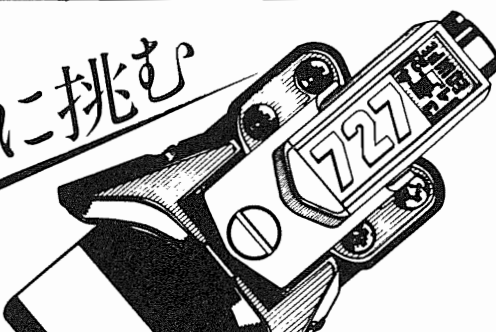
2日目初滑りの日は雪。この日は皆でイタリア側のチェルビニアへ行く。国外へフリーパスで行き来できるのはスキー場ならではの話である。3日目もやはり雪から曇り。マッターホルンはその姿を見せるのが惜しいかのように、なかなか現われてくれない。しかし昼頃からだんだん晴れて来て、頂上の方から少しずつ見えて来たとき、大げさだが胸の高鳴りを覚え、そしてとうとう全容を見せたときはビールで「シーハイルノ」と乾杯をしたものだ。このマッターホルンを初め、モンテローザ、ドーム等4500m級の山々を見ながらの滑降は、まさしく本場アルペンスキーそのもの。滑りもなんとなくダイナミックになった様な気がするから不思議である。

滑りといえばシャモニーでもそうであったが、地元の人達(スイス、フランス、ドイツ人)の滑りはあまり型にとらわれず自由に滑っている感じがする。日本人が滑っていると遠くから見ても「あっ、あれは日本人だ」とすぐわかる。


グレンデ内の乗物はゴンドラやテレキャビン(2人乗りから150人乗りまで)、それにTバー、Jバー。登山電車もツェルマットの街から標高3100mのゾルナグラートまで約9.5km延びている。しかしチェアリフトがあまり無いのはどういう訳か。(27基のゴンドラ、Tバー等のうちたった2基だけ。そのうち1基は椅子が横向きについている。これは乗りながらにしてマッターホルンを正面に眺めよう、という粋な計らいである)従って一番多いTバー、Jバーを利用して長距離をガンガン滑る時はリフトで一休み、という訳にはいかない。そう所詮、こういうスキー場では「ガンガン滑る」という発想はないのだ。

5日間のうちまる4日間滑ったが、そのうち終日晴天という日は1日しかなかったが、それでも充分満足してこの街をあとにすることができたのも、シャモニーではさんごかれたがここでは自由にのんびりと滑れたことと、マッターホルン初めアルプスの山々を眺望できたことによる。機会があればもう一度行ってみたい所である。

安全の限界に挑む



世界のビンディング基準・サロモン



SALOMON

三井物産スポーツ

事務局だより

昭和56年度事業については9月7日開催の評議員会の議を経て「56年度オールマナック」により行事要項等が発表されますが前例により都内行事(案)のあらましをお知らせいたしますのでご参考にしてください。

- 8月13日(水) 評議員会(代表委員会)資料発送
 28日(木) 加盟団体提出議案締切
- 9月6日(土) 評議員会出欠確認、欠席団体はこの日必着で委任状(ハガキ)をお忘れなく送って下さい。無届欠席にご注意。
- 7日(日) 56年度定期評議員会(代表委員会)開催(会場・板橋区立高島平区民館)役員改選(理事・監事)
- 9日(火) 準指導員検定および受検資格C、D項受付開始
 (1) 救急法講習会(D) } 申込締切
 (2) 準指導員検定会 } 9月27日(土)
 (3) 指導者養成講習会(C)
- 20日(土) 事務連絡担当者会議開催(会場青山学院大学) 2時PM
 56年度オールマナック配布行事等連絡事項説明(質疑応答)
- 20日(土)~23日(祭)合宿 } 日赤救急法講習会
 (10月20日~26日(毎夜)) 申込9月10日~20日まで
- 10月1日(水) 納入金受付開始 ①加盟団体負担金 ②
 会員登録(SAJ・SAT) ③公認資格
 者年次登録料 10月末日まで
- 5日(日) 救急法講習会開催(会場 青山学院大学)
 12日(日) 指導者養成講習会(理論)開催(会場 明治
 大学和泉校舎)
- 11月16日(日) 指導員研修会(理論)開催(会場 青山学院
 大学)
- 23日(日) 準指導員検定会(理論)開催(会場 青山学
 院大学)
- ※注意事項 今年度は上記のように、準指受検関係行事(1)(2)(3)の申込受付を9月9日(火)より開始いたします。なお、締切は9月27日(土)です。遅れのないよう早目にご準備下さい。

ゴーグル

来年度の準指
受検者の方へ



Q. 昨年来、日本スキー教程が改訂されると聞いて居ります。準指受検者として、関心を持たざるを得ません。発行の時期と準指検定への適用の可否と、範囲についてお答え下さい。(Y. K生)

A. ご質問のように、2年ごしの日本スキー教程改訂の動きは、こゝにきて、ようやく本格的となり、そのSAT第6号が、お手元に届く頃には、各種スキー雑誌上に、新教程概要なるものが、賑わしていること、思います。特に来シーズン準指を受検されようという、君としては、少なからず心配なことでしょう。

全日本スキー連盟は、準指検定会の取り扱いを、主管県連に一任することになっています。本連盟としては、原則として来シーズンから、理論、実技共に、新しい教程に従って、検定を行う予定にしています。

要項及び詳細については、来る10月12日(日)明治大学和泉校舎で開催予定の、指導者養成講習会で、ご説明しますので、君も、必ず出席して下さい。

なお、現時点では、新教程の発刊は、スキージャーナル社から、9月末日が予定されています。改訂直後の受検だけに、大変だと思いますが、君の健斗を祈ります。(井土)

※

2年間、御愛読有難う御座居ました。来期は新しいスタッフで、又おめにかゝります。

S T A 編集委員会

委員長 大槻 譲

委員 鈴木茂夫 与安康二

丹下一成 中川捷一

亀谷 真

世界のスポーツ総合メーカー
asics 株式会社 アシックス

アシックス。

輝くレイクプラシッドの
 オフィシャルサプライヤーに。



1980年2月、アメリカのレイクプラシッドで開催された第13回冬季オリンピック大会。そのオフィシャルサプライヤーにアシックスが決定—役員・コンパニオンおよび聖火ランナーのウェア・ブーツ・帽子などの一切を提供。レイクプラシッドに向かって、そして世界に向かってアシックスは大きく飛躍します。

JOC-LS-1-78-1